

看護師の負担軽減及び処遇改善に資する計画

当院勤務看護師の負担軽減及び処遇改善に向けた取組をお知らせします。

令和7年4月1日現在

医療法人財団博仁会 キナシ大林病院

●看護師の勤務負担軽減に関する体制

- ・医療職の負担軽減に係る対策委員会を設置し、責任者として事務長を任命する。
- ・責任者の下、対策委員会を定期的(月1回)に開催する。
(構成員:院長、事務長、看護部長、診療技術部長、各科代表者)
- ・達成状況の評価及び計画立案を行う。
- ・この計画書を院内・HPに掲示する事で、取組事項を周知する。

●看護師の勤務負担軽減及び処遇改善に関する取組事項

◆看護師と他職種における役割分担

薬剤師：病棟での服薬指導、持参薬管理等

診療放射線技師：CT・MRI造影後の抜針を一部補助

臨床工学技士：透析患者のエコー下穿刺、患者搬送サポート

地域連携室：入退院支援、転院支援

調達G：医療材料等の管理及び補充

◆看護補助者の配置

◆看護師増に向けた取組(中途採用、定年再雇用、奨学金採用等)

◆短時間正規雇用の看護職員活用と多様な勤務形態の導入

◆妊娠・子育て中・介護中職員への配慮

(院内保育所設置、2時間単位休暇制度、他部署異動、夜勤・時間外勤務制限等)

◆夜勤負担軽減

キナシ大林病院 病院長